

ハーラルド・ブロムベリ医師からのメッセージ：RMT（リズミックムーブメントトレーニングズム）に興味を持つ全ての人へ

RMT に興味を持っている皆さんへ

2013 年 11 月 15 日

最近のことですが、香港の自閉症児トレーニング・センターがマレーシア人女性によるリズミックムーブメントトレーニング（RMT）のコースの後援をしていたことを知り、そのコースのチラシを読みました。チラシには RMT 創始者として私のことが紹介されていましたが、RMT についての説明は不正確で、誤解を招きかねず、私の教えている内容とは合致していませんでした。

「RMT は、胎児から子供までの様々な段階での反射運動に基づくものであり、受け取った情報の再統合を助けるために考案された。」というチラシの説明は、RMT の基本が反射統合であるかのような誤ったイメージを与えます。私が今教えている RMT の動きの多くを最初に考え出したのはキャスティン・リンデという人物ですが、彼女は幼児の動きのパターンを使いました。彼女が考えた運動は、リズミカルな運きによってもたらされる刺激や感覚の発達が、子どもたちの脳の成長を促進し脳が適切に機能し始める様に準備することを主たる目的とするものでした。反射もワークの中で観察されてはいますが、それには取り組んでいないと、リンデ本人も明言しています。

リズミックムーブメントと原始反射との関係は、後になって私が記述し、RMT マニュアルの 1 と 2 に盛り込んだものなのです。

そして私自身も、教える時には常に、「RMT は、ただ原始反射を統合するだけの技法ではない」ということをあえて強調するようにしています。なぜならば、そのような誤った考え方では、特に幼児や小さな子供、脳にダメージを負っている成人にこの技法を応用する場合、効果が減じてしまうからです。また、これら以外の状況に対して RMT を行う場合でも、程度は小さいですがやはり効果が小さくなります。

このチラシが誤解を招きかねないもう 1 つの部分は、「RMT は ASD（自閉症スペクトラム障害）の患者に、とりわけ向いている。」と書いていることです。私の経験上、これは正しくありません。20 年以上にわたり私は、自閉症スペクトラムのどこかに位置する子供や青少年に、RMT を使って幅広くワークをしてきました。そして、このタイプの患者とワークする場合に、RMT がどれほどの問題を起こしうるかを実際に見て來たのです。これらの患者に RMT が効果を上げられるのは、特別な条件を満たす限られたケースのみでした。ここ数年間で私は、自閉症の患者にはどのように RMT を使うべきかの方法を編み出し、ASD と RMT の関係についても本を書きました。それは現在、英語に翻訳されているところです。自閉症スペクトラム上にいる子供にも RMT が最善の効果を上げられるように、自閉症児に対してはどのように RMT を使うべきかについて、私の経験をシェアする特別なコースも指導しています。

幾つかの国では、私はインストラクター養成コースを行っていませんから、そこで RMT を学んでいる生徒

さんや RMT のインストラクターの人の多くは、私の教え方を知りません。前述のコースを宣伝し教えたマレーシア人女性もその一人です。彼女は、プロムベルグ・リズミックムーブメントトレーニングの講師ではありませんし、彼女が教えたコースについて私は公認しません。今回、香港に招待されると言うことがあって考えさせられたのですが、私が発展させて来た RMT の基本原則について、どうやら、間違った認識が拡まりつつあると結論するに至りました。

この問題は、とりわけ、自閉症児のために RMT を学ぼうとしている人たちにとって不利益になりますし、自閉症以外の ADHD や、脳性麻痺、発作、言語の遅れなどを持っている子供を扱う人たちにとっても同様です。この様な障害においては、RMT の原則を正しく理解し、私が指導しているように RMT を正しく適用することが良い結果を得るために何よりも大切なことです。

現在の状況を改善し、RMT を学ぶ人たちに、私の教える内容に則った RMT の理論と実践を学ぶ機会を提供するため、プロムベルグ・リズミックムーブメントトレーニングの団体を組織することを決意しました。そこでならば、教えられる技法が正しく、また私が作り上げた理論の上に組み立てられていること、また、実践への応用が正確に行われていることを、私が保証することができます。このような団体での私のコースについての情報は、英語のウェブサイト www.blombergrmt.com または www.blombergrmt.asia で紹介しています。

敬具

プロムベリ・リズミックムーブメントトレーニング創始者
ハーラルド・プロムベリ